

情報セキュリティ基本方針

林グループは、「おもてなしの心と気配りで『お客様に最高の喜びと心地よさの創造』」を使命に、お客様、協力業者様、地域社会、社員とそのご家族の皆様から常に必要とされ続ける企業を目指し、日々挑戦しています。永続企業への持続的な成長を果たすため、お客様の個人情報をはじめとする情報資産の保護と適切な管理が経営の最重要課題であると認識し、情報セキュリティの確保に取り組みます。

1. 基本方針

林グループは、お客様からお預かりした大切な情報をはじめ、保有する全ての情報資産を事故や不正アクセスから堅守し、搖るぎない信頼関係を築くため、法令遵守はもとより、リスクの適切な評価と継続的な改善を行い、グループ統一基準のもとで万全な情報セキュリティ体制を確立します。

2. 適用範囲

本方針は、林ホールディングス株式会社及び以下のグループ会社に適用されます。

林宗土木株式会社

野方菱光株式会社

飯盛運輸株式会社

有限会社広陽

有限会社あわコーポレーション

株式会社納所運輸

株式会社FKB

アサクラ開発株式会社

株式会社にくやのにかい

株式会社ハヤシ

株式会社長岡サンコー

スピーダーレンタル株式会社

3. 管理体制

林グループでは、最高経営責任者(CEO)を情報セキュリティの最高責任者とし、その統括のもと実務を指揮する最高情報セキュリティ責任者(CISO)を設置します。CISOの指示のもと、管理部門が事務局としてグループ全体のセキュリティ運営にあたります。

最高経営責任者(CEO)は、最高情報セキュリティ責任者(CISO)がリーダーシップを発揮し、保有する全ての情報資産の保護および適切な管理を遂行できるよう、予算・人員等の経営リソースを十分に確保・提供します。これにより、変化するリスクに対して情報セキュリティ対策を速やかに実施できる強固な体制を構築します。

4. 法令等の遵守

林グループは、個人情報保護法等の関連法令を遵守し、業界ガイドライン及び社会的要請に適切に対応いたします。また、法令等の改正に迅速に対応し、必要な見直しを継続的に行います。

5. 内部規程の整備

林グループは、情報資産の保護および適切な管理を行うために必要な規程類を整備し、情報セキュリティ確保の必要性および遵守すべき事項を社内に周知徹底します。

6. 適切な情報セキュリティ対策

林グループは、情報資産に係る不正アクセス・破壊・情報漏洩・改ざん等の事故を未然に防止するため、情報セキュリティリスクを把握し、必要な対策を実施します。また、事故発生時の対応・復旧体制を整備し、早期回復に向けた計画の策定を行います。

7. 情報セキュリティリテラシーの向上

林グループは、全ての役員および従業員に対して、林グループの情報管理体制を維持・向上させるために情報セキュリティに関する教育を定期的に実施します。

8. 業務委託先および協力会社の管理

林グループは、お客様への責任を全うするため、業務委託先や協力会社に対しても本方針に準じた情報セキュリティ対策の実施を求めます。業務委託に際しては、機密保持契約等の締結を必須とするほか、委託先の情報セキュリティ水準が当グループの基準を満たしているかを厳正に確認します。また、取引開始後も必要に応じて監査や指導を実施し、委託先に対する適切な管理監督を行います。

9. 監査

内部監査を実施し、必要に応じて外部監査も活用します。監査結果に基づき、改善点の継続的な見直しを行います。

10. 継続的改善の実施

林グループは、以上の取り組みを定期的に評価、見直し、情報共有活動を行うことにより、情報セキュリティマネジメントの継続的改善を実施します。

制定日:2025年12月1日
林ホールディングズ株式会社
代表取締役 林宗一